

講習の名称	【選択】新聞活用のススメ実践編
講習の概要	山形新聞社と連携して開講する、新聞を教材とした教育活動「NIE」についての講習です。「実践編」では学校での授業や学級新聞作りに生かせるよう、大学のNIE授業やNIB（企業等での新聞活用）授業の実例を紹介します。編集局や制作センター（天童市）も見学し、新聞制作のプロセスを体験します。学校全体での取り組みが望ましく、養護教諭の受講も勧めます。「入門編」と両方、あるいはどちらかの受講でも差し支えありません。
担当講師	山本 陽史（エンロールメント・マネジメント部担当教授）
講習開設日	令和2年12月27日（日）
時間数	9:30～16:50（6時間）
開催地	山形県山形市旅籠町2丁目5-12 山形新聞社
会場・教室	山形メディアタワー 8階会議室
対象職種	教諭 養護教諭
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭、養護教諭
受講予定人数	39人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	持ち物：ノート、筆記用具 資料と山形新聞・教科書は当日配付します。無料です。
評価基準	①全時間出席していること。 ②テストの点数が60点以上であること。
評価の観点	①現代の学校教育における新聞の教材としての重要性和NIE教育の必要性を理解できたか。 ②新聞の社会における重要性和取り巻く課題を理解できたか。 ③NIE教育の方法論を身につけ、具体的なレッスンプランと評価基準を作成できたか。
その他特記事項	新型コロナウイルス感染の状況によって、全体をオンライン開催に変更する可能性があります。 また、対面式で実施できる場合でも、編集局・制作センター見学などプログラムの一部をオンライン中継・録画視聴等で実施する場合があります。